

KYŌZEIKYO

京都税理士協同組合ニュース

発行所
京都税理士協同組合

発行人 辰巳 修偉
編集人 馬場 佳代子

〒604-0943
京都市中京区麩屋町通御池上ル
上山町258-2
TEL(075)222-2311
E-mail kyozei@kyozei.or.jp



高千穂峡

広報委員 名古 千尋

平成28年5月25日

No. 153

最新情報はこちら <http://www.kyozei.or.jp>

新春講演会

日時 平成28年 1月15日(金)

場所 京都ホテルオークラ

～政治・経済・社会～ 時代が求める 言葉と真実

講師 こんどう かつしげ
近藤 勝重 氏

ジャーナリスト&コラムニスト
毎日新聞客員編集委員・全日本川柳協会顧問



平成28年 1月15日(金) 京都ホテルオークラにおきまして、本組合と京都府支部連合会の共催のもと平成28年新春講演会が開催されました。

講師には、近藤勝重氏をお招きし「～政治・経済・社会～ 時代が求める言葉と真実」と題してお話を頂戴いたしました。

まず初めに、「真実は細部にあり」とホワイトボードに書かれ、その後、二宮尊徳泥棒説から始まり、「歴史や事実から立ち上がってくる真実がある」と、毎日新聞大阪社会部時代に経験した豊田商事事件や日航ジャンボ墜落事故、一番印象に残っていると言われた三菱銀行人質事件な

ど誰もが知っている事件や事故の裏話をさせていただきました。

また「違うんと違うやろか？」などと二枚張りの言語を使う京都人は取材し難いが、そういった物言いは京都が政治都市であったことからきているという話から政治家の話まで、多岐のジャンルにわたりお話をいただきました。

今回の講演で近藤氏は、「真実は現実の中に潜んでいるので、私たちが感じたことだけが真実とは限らない。また真実の一つとは限らず、複数の真実の集合体を真実と認識していることもある」ということをおっしゃりたかったのだと感じました。
(広報委員 清水仁志)

ジャーナリスト&コラムニスト 毎日新聞客員編集委員・全日本川柳協会顧問

こんどう かつしげ

近藤 勝重 氏 プロフィール

ジャーナリスト&コラムニスト。

早稲田大学政治経済学部卒業後の1969年毎日新聞社に入社。

論説委員、『サンデー毎日』編集長、専門編集委員などを歴任。

現在、毎日新聞客員編集委員。早稲田大学の講師（非常勤）として大学院政治学研究科ジャーナリズムコースで「文章表現」を教えており、その講義をまとめた『早大院生と考えた文章がうまくなる13の秘訣』が好評を博す。親交のあった映画俳優高倉健さんも2012年の秋、聴講。

毎日新聞に長年連載の人気コラム「しあわせのトンボ」や三作



品刊行のベストセラー『しあわせの雑学』シリーズ（幻冬舎）、『書くことが思いつかない人のための文章教室』（幻冬舎）などに書かれたものは灘中学校をはじめ中高一貫校の国語の入試問題によく出題され、わかりやすく端正な文章には定評がある。

最新著書は『しあわせの五・七・五 足して引きひとつ残ればいい人生』（幻冬舎）『健さんからの手紙 何を求める風の中ゆく』（幻冬舎）『必ず書ける「3つが基本」の文章術』（幻冬舎新書）。

TBSラジオ「荒川強啓デイ・キャッチ!」、MBSラジオ「川柳で生き方再発見! しあわせの五・七・五」、「野村啓司のラジオなひととき」にレギュラー出演。

全日本川柳協会顧問として、毎日新聞（大阪）では人気企画「近藤流健康川柳」の選者を務めている。

全税共第30回記念全国統一キャンペーン

優績営業職員表彰式・祝賀パーティー



〈日時〉平成28年1月29日（金）

〈場所〉ウェスティン都ホテル京都 瑞穂の間



1月29日（金）ウェスティン都ホテル京都において「全税共第30回記念全国統一キャンペーン」の優績営業職員表彰式・祝賀パーティーが開催された。

表彰式は午後4時、安井伸夫専務理事の司会により辰巳修偉理事長の開会の挨拶から始まり、高橋健専務理事によ



る経過報告に続き来賓の方々より祝辞をいただいた。続いてVIP大型総合保障制度での「理事長賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」「努力賞」、また連続入賞の「雅ファイブ」や新設の「優秀支社50」等の受賞者への表彰や記念撮影が行われ、堀口裕弘副理事長の挨拶をもって厳かな表彰式が閉式となった。

休憩後午後5時30分より松村一郎保険第二委員長の司会のもと、華やかな祝賀パーティーが近藤明夫副理事長の挨拶で開宴となった。

第1部は、イエロージャケッツによるライブが行われ、保険第二委員会の委員の先導により、懐かしのオールディーズナンバーに乗せて参加者がステージ前の特設フロアでダンスを楽しんだ。

第2部は、たくさんの商品が用意されたお楽しみ抽選会が行われ、あちこちのテーブルから各当選番号が発表されるたびに歓声があがり大いに盛り上がった。

そして、恒例の全員参加のトレインが会場いっぱいに連なり、オールディーズナンバーのアンコールに次ぐアンコールのなか中江嘉和副理事長の閉宴の挨拶をもって開きとなった。

（広報委員 板倉義守）

【受賞者の方々】（敬称略）

◎VIP大型総合保障制度（営業職員表彰）

理事長賞	ジブラルタ生命保険株式会社	京都支社	平田 武司	他2名
金 賞	日本生命保険相互会社	京都支社	猪瀬 千穂	他13名
銀 賞	メットライフ生命保険株式会社			
	京都烏丸エイジェンシーオフィス		岸 弘祐	他22名
銅 賞	朝日生命保険相互会社	京滋支社	小林 和美	他58名
努力賞	住友生命保険相互会社	京都支社	中村 歩美	他28名

◎雅ファイブ

朝日生命保険相互会社	京滋支社	宍戸さえ子	他11名
------------	------	-------	------

◎優秀機関賞

朝日生命保険相互会社	京滋支社	京都西営業所	
		山中 欣吾	他11機関

◎優秀支社50

朝日生命保険相互会社	京滋支社
------------	------

◎優秀支社30

朝日生命保険相互会社	京滋支社
------------	------

◎優秀支社10

明治安田生命保険相互会社	京都支社
--------------	------

◎年間賞

年間5億賞	日本生命保険相互会社	京都西支社	山口由岐江	他9名
年間3億賞	明治安田生命保険相互会社	京都支社	吉岡登樹子	他7名

黒川温泉の旅

1泊2日

平成28年
4月10日(日)
～11日(月)

1日目
4月10日

昼食 ひじまち
大分県日出町
的山荘
てきざんそう





九重“夢”大吊橋



城下かれいと黒川温泉



下京支所 笹井 雅広

朝の7時に集合して4時間20分ほど電車でゆられた後、私のメインイベントである国の重要文化財の歴史ある料亭の的山荘で霜降りしゃぶしゃぶや城下かれいのお刺身を堪能させていただきました。

城下かれいのもちっとした食感はまだ忘れられません。

「平成18年にオープンした九重“夢”大吊橋は長さ390m、高さ173mで、歩道専用としては日本一の高さを誇る吊橋です。すぐ目前に、震動の滝・雄滝や雌滝を望み、足下には原生林が広がる『天空の散歩道』です」と説明されましたが、高所恐怖症の私にとっては“怖い”の一言に尽きます。でも脈拍数が上がるのを感じながら何とか渡り切りました！

恐怖体験の後は黒川温泉、宿の人に湯めぐりでどこが良いかを聞き、まずは洞窟のお風呂に潜入しました。確かに洞窟の中がお風呂になっていて初めての体験をしました。その次が木々の中の露天風呂、やっぱり開放的なお風呂が好みだと実感しました。最後にお宿“優彩”の竹林の湯に入ったのですが、ここが1番良かったです(笑)。

その後は大宴会、焼酎と馬刺しが絶品でした。宿の人たちが人懐っこくみんなと接してくれて、心も酔いもお腹も満たされた一日を過ごしました。ちなみに焼酎の水割りは1対1にするのが熊本流とのことでした。

被災された皆様へ心からお見舞い申し上げます。
そして、復旧されたら、再度熊本に行きたいと思います。

旅行から帰京して3日後に「平成28年熊本地震」が発生しました。被災されました皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。



夕食・宿泊

黒川温泉 湯峡の響き 優彩



上京支所 村尾 慎哉

京都税理士協同組合には20年以上前から加入しているのですが、私の記憶が正しければ、京税協の厚生事業に参加したことはなかったと思います。以前より京税協の幹部の先生よりお誘いいただいていたことと私自身の日程調整が上手くできましたので、初参加させていただきました。当日は7時に京都駅に集合したのですが、上京支所の先生のみならず、他支所のそうそうたる先生方が大勢参加されており、あらためて京税協のすごさを感じることができました。

初日の日程はまず新幹線と特急ソニックで大分県の杵築駅まで移動し（杵築駅はとても特急停車駅とは思えない小さな駅でしたので少し驚きです）、そこから2台の観光バスに分乗し日出町へ向かいました。日出町は大分県北東部、国東半島の付け根に位置する海辺の城下町で、バスを降りて城下町の散策です。私は存じていなかったのですが、「荒城の月」で有名な滝廉太郎が日出町の出身とのことで、一角には滝廉太郎像が設置されておりました。

昼食は「的山荘」でいただきました。的山荘は金山採掘で財を成した成清博愛の旧宅とのですが、平成22年に所有は日出町に移り国の重要文化財になっています。庭園も美しく、また邸宅内には多くの歴史的な銘品が展示されており、見るだけでも価値ある場所です。食事の内容も日出町特産の「城下かれい」のお刺身など、とても美味しかったです。私はお酒が飲めないのですが、先生方はさぞやお酒がすすんだことと思います。

昼食後、「九重“夢”大吊橋」に移動です。ここは高さ

173mで、人が渡る吊り橋としては日本一とのこと。吊り橋からは断崖絶壁の景勝地を眼下に望み、「日本の滝百選」にも選ばれている「震動の滝」の絶景も見ることができました。高所恐怖症の先生は少し辛かったかもしれませんね。

夕刻、人気の温泉地である黒川温泉「湯峡の響き 優彩」に到着です。黒川温泉は入湯手形を利用した「湯めぐり」が有名です。各旅館によって趣が異なる温泉があります。各人温泉めぐりを楽しまれたことと思います。「湯めぐり」の後は、総勢約100名での大宴会です。熊本名物の馬刺しなど地元の食材を使ったおいしい料理とお酒に大満足、あつという間の宴会でした。

宴会後は各支部に分かれて二次会です。上京支所は私の5人部屋が二次会の場所となり、夜11時ごろまでワイワイと楽しくやりました。上京支所はお酒を飲んでも真面目な先生が多く（?）、意外と支部運営についての議論で盛り上がりました。二次会終了後は露天風呂につかって、就寝です。早朝から盛りだくさんの楽しい一日でした。また、ぜひ京税協の事業にも参加したいと思いますので、よろしくお願いいたします。

短歌 京税協の旅「豊後・日向」

下京支所 小田 良三

日出城址 的山荘にて 昼を為す

城下かれいに 豊後牛美味

矢逝の 天才育つ ゆかりの地

荒城の月 想い浮かべり

黒川の 滝眺めつつ 湯につかる

行く春惜しむ 溪流の音

くじゅう阿蘇 山なみ巡る 高千穂は

天孫降る 神域の郷

高千穂の 睦みの神の 大神楽

記紀の世界に しばし入りこむ



中京支所 八尾 利加

今回参加させて頂いた京税協
旅行の目的地は、日本屈指の温
泉地である黒川温泉！

阿蘇山を望み、川のせせらぎを聞きながらの温泉を堪能した翌日は、ゴルフ組と観光組に分かれての旅行となりました。

観光組の私は、まず緑広がる瀬の本高原で、くまモンだらけのお土産を物色した後、天然記念物指定の名勝と名高い高千穂峡へと移動。高千穂峡での散策が観光の目玉とあって、深い緑に囲まれた峡谷、そこに流れ落ちる滝といった遊歩道からの眺めは、自然への畏怖と壮大な美しさが心に迫ります。中でも太古の昔の火砕流が冷え固まり浸食されてできた柱状節理の断崖は、圧巻でした。この景色と澄み渡る空気がいまって、心身共に細胞まで(?)リフレッシュできました。

郷土料理の昼食の後は、最終目的地の高千穂神社へ。参拝の後、お神楽鑑賞となりました。お神楽を45分も鑑賞と聞き、内心逃げたい！と思いましたが、気付けば夫婦の神様のお神楽に大笑いでした。夫婦の契りを交わした以上は、途中で迷っても最後まで添い遂げるようにという耳の痛い教えでしたが、全員が笑顔になって、福を1つずつ頂いて帰路に就きました。

最後にこんな穴場まで企画して下さった役員・委員の方々にひたすら感謝の、楽しい旅行となりました。ありがとうございました。

神様が舞い降りた最高の旅



右京支所 上羽 孝昌

二日目、高千穂峡の散策をいたしました。ここは以前、飲料メーカーのテレビコマーシャルの舞台となっており、いつかあの美しく神秘的すぎる場所を、訪れてみたいと思っておりました。

想像通り、景趣は幻想的で美しく、川や滝の流れる音は大変心地よく、空気はおいしい。マイナスイオンを全身に浴び、心身ともに清々しく、たくさんのパワーを頂くことが出来ました。

また昼食後鑑賞した神楽は、神聖なものの中にコミカル部分を取り入れた大変わかりやすいものでした。中盤には、イザナギとイザナミが客席に乱入されて皆さんと盛り上がりました。私の所にも神が舞い降りてこられたものですから、ビックリするやら、嬉しいやら。有難すぎて更にパワーを頂戴しました。

今回の旅行は、神秘的な地で神様の存在を感じ、たくさんのパワーを持ち帰ることが出来本当に有難い旅でした。企画してくださりお世話下さった先生方、素晴らしい旅行をありがとうございました。

最後に「平成28年熊本地震」に被災されたみなさまに心よりお見舞い申し上げます。



2日目

ゴルフ
組阿蘇大津ゴルフクラブにて
ゴルフプレー

左京支所 村中 研治

平成28年4月10・11日京都税理士協同組合の一泊旅行に参加しました。

新幹線で小倉まで、その後青のソニックに乗り換え杵築駅に到着し、昼食場所である的山荘に向かいました。別府湾が一望できるお部屋で昼食をいただき、その後、九重“夢”大吊橋を観光し本日の宿泊先の黒川温泉に向かいました。旅館到着後、夕食までに時間があったので、旅行した時の楽しみの一つでもある景色を楽しみながら一時間弱ゆっくりランニングを行い、温泉も楽しんで美味しい夕食をいただきました。その後明日のゴルフにそなえ早めに就寝しました。

翌朝早めに起床し、軽くランニングをして朝食後ゴルフ場に向かいました。今回のゴルフ場は阿蘇大津ゴルフクラブでとても良いコースであると聞いていたので楽しみにしていましたが、ゴルフのラウンドが1月以来なのでどんなスコアで上がれるか不安を抱えながらのスタートとなりました。今回の一緒にラウンドするメンバーは安井伸夫先生・本間憲先生・林伯学先生と実力者とのラウンドで楽しく緊張感を持ってラウンドをすることが出来ました。このコースは左右にとっても広く、久しぶりにラウンドをする私にとってとても有り難く伸び伸びドライバーが振れて楽しかったです。OBの心配がないとショットも調子よくパーオン率61%、ボギーオン率28%とショットは絶好調とも言えるラウンドでした、ただいつものごとく、パターが悪く3パットはもちろん4パットもしてトータル40パット、最終池ボチャもしましたが、85ストロークでラウンドすることができて、久しぶりのゴルフとしては満足する結果となりました。これも同組で楽しくラウンドさせていただいた先生方のおかげだと感謝いたします。その後、熊本空港に向かい観光組の先生方々と合流し帰路に着きました。

最後になりましたが、楽しい旅行を企画いただき、お世話いただいている地区連絡委員会の先生方に御礼申し上げます。



雄大な景色に感動



園部支所 本間 憲

先ずこの原稿を書くタイミングで熊本の大地震による被害の大きさと予断を許さない状況に心が痛みます。被災された方々

に謹んでお見舞いを申し上げます。

4月10日から11日の「黒川温泉の旅」に参加させていただきました。園部支所を含む両丹各支所は伊丹から大分へ飛行機で移動するということで、朝の出発は比較的ゆっくりさせていただきました。その分昼食の時間がやや遅めとなり、1日目は夜の宴会も含めずっとご飯を食べていたような気がします。

昼食では的的山荘で城下鰯や豊後牛しゃぶしゃぶ、お酒は二階堂麦焼酎25度を、黒川温泉「優彩」では温泉と馬刺し、美味しい日本酒を堪能しました。周辺と館内には特に出掛けるところもなく何度も温泉につかった後、これまでの旅行で最早の就寝となりました。(……いい意味で(^_-)-☆)

翌日は阿蘇大津ゴルフクラブに向けてホテルを7時に出発。二日酔いもなく、ほどほどに睡眠をとりましたので調子は悪くありませんでした。逆に普段よりも良かったかもしれません。さらに組合せが結構シビアな組だったため集中力も高まり、芝目と池に苦しみながらも結果は優勝ということに!!

九州を横断するコースで移動したのは初めてでしたが、雄大な景色に感動しました。ゴルフ場に向かう時に通ったであろう阿蘇大橋が地震によって崩落しています。一日も早く災害が止み復旧されることをお祈り申し上げます。

成績表 (上位3名)

(敬称略)

順位	氏名	ネット
優勝	本間 憲	72.2
準優勝	関本 孝一	74.2
3位	中川 秀夫	74.4

第12回会館建設記念講演

「歴史に学ぶ リーダーの条件」

日時：平成28年 4月13日(水)

場所：京都税理士会館

講師 童門冬二氏



平成28年 4月13日(水) 京都税理士会館において、第12回会館建設記念講演会が開催されました。今回は作家の童門冬二氏をお迎えして「歴史に学ぶリーダーの条件」をテーマにお話を伺いました。

童門氏は昨年10月に米寿を迎えられたそうですが、年齢を感じさせない歯切れの良いテンポで、歴史に名を残す人物のエピソードが次から次へと登場しました。角倉了以に始まり、河村瑞賢、淀屋常安、豊臣秀吉、織田信長など、展開の速さについてメモを取るのも忘れ、聞き入ってしまいました。

織田信長は何故殺されたのか？という問題提起をされたところで残念ながら終了予定時刻となり、この続きはまた機会があれば、とのお言葉を残して降壇されました。このまま続きが聞きたかった！と心に残る講演会でした。

(広報委員 名古千尋)



作家
どうもん ふゆじ
童門 冬二氏 プロフィール

本名・太田久行。昭和2年、東京に生まれる。

かつて東京都庁に勤め、都立大学事務長、広報室課長、企画関係部長、知事秘書、広報室長、企画調整局長、政策室長などを歴任して退職、作家活動に入る。

歴史の中から現代に通ずるものを好んで書く。執筆活動のかたわら、講演活動も積極的に行っている。

第43回芥川賞候補。日本文芸家協会、日本推理作家協会会員。

平成11年 勲三等瑞宝章受章。

【主な著書】

『小説 上杉鷹山』(上・下)『近江商人魂』(上・下)『情の管理・知の管理』『大江戸豪商伝』『吉田松陰』(上・下)『河合継之介』『直江兼続』(上・下)『田中久重』『戦国武将に学ぶ「危機対応学」』他 多数。

【近 著】

『50歳からの勉強法』『黒田官兵衛 一知と情の軍師』『退いて後の見事な人生』『近江商人のビジネス哲学』『歴史のおしえ』 など。

和歌山県税理士協同組合・ 1月14日 木
滋賀県税理士協同組合・京都税理士協同組合
3税協合同業務推進会議

和歌山県税理士協同組合・滋賀県税理士協同組合の役員が来訪され、全税共施策、組合員への還元施策を主テーマとした業務推進会議が開催された。各税協における施策が発表された後、質疑応答が行われ、活発な議論が交わされた。会議終了後、ホテルグランヴィア京都に会場を移し懇親会が開催され交流を深めた。



中間監査

2月8日 月

辰巳修偉理事長以下7名の担当役員委員立会いのもと、澤田眞司監事以下5名の監事による組合・厚生会の中間監査が実施された。長時間にわたる厳正な監査がなされ、監査に基づく指摘がなされた。



**北陸税理士協同組合連合会
との意見交換会**

2月10日 水

辰巳修偉理事長以下8名の役員が、北陸税理士協同組合連合会を訪問し、竹長徹会長以下8名の役員と事業運営を中心とした組合運営について、活発な意見交換を行った。



相談役会

2月16日 火

厚生会との共催により、全相談役が出席し相談役会が開催された。担当副理事長からは総務・保険・事業

**埼玉県税理士協同組合
との意見交換会**

3月28日 月

辰巳修偉理事長以下7名の役員が、昨年4月に友好協定を締結した埼玉県税理士協同組合を訪問し、大井博理事長以下9名の役員と事業部門における組合運営を主とした意見交換を行った。



保険第一委員会

4月6日 水

大同生命との連絡協議会

厚生会との共催により、京都税理士会館にて開催された。出席者の自己紹介、今年度の業務推進・業績推移の報告がなされた後、新年度施策が発表された。

協議会終了後、京都ホテルオークラに場所を移し懇親会が開催され、参加者相互が親睦を深めた。



**神戸税理士協同組合
との意見交換会**

4月21日 木

神戸税理士協同組合から橋本恭典理事長以下5名の役員が来訪され、組合事業全般に関する意見交換が行われた。



※本誌文章中、厚生会と記載のあるものは、京都税理士協同組合厚生会を指す。

各部門の報告がなされ、安井専務理事からは財務並びに厚生会に係る報告がなされた。相談役からは今後の組合運営に活かせる貴重な意見が寄せられた。

第56回 京税協・大同

チャリティー

ゴルフコンペ

平成28年4月20日（水）

於：グランベール京都ゴルフ倶楽部



伏見支所 萩 恒夫

ゴルフ日和となった4月20日、「第56回京税協・大同チャリティーゴルフコンペ」で優勝させていただきました。

ゴルフはいつまで

たっても上達せず、ゴルフ場は健康のため散歩する場所と思っています。そんな私が、思いがけずハンディにめぐまれて優勝できたこと、たいへん驚いております（ビックリポンです）。それゆえ、成績発表では会場一同爆笑をい

ただくこととなりました。

優勝の栄誉をいただきましたが、「棚からぼた餅」、「鰯網で鯨捕る」的な優勝で、穴があったら入りたいくらいお恥ずかしい限りです。

賞品は「棚からぼた餅」ではなく「棚からステーキ肉」で素敵（ステーキ）な気分になりました。

日頃から、下手なゴルフに懲りずに付き合ってくださいる、植田順先生、吉田和正先生、松村一郎先生ありがとうございます。

そして、当日お世話いただきました関係者の皆様、本当にありがとうございました。



下京支所 志田 哲夫

京都税理士協同組合のチャリティーゴルフコンペには、前回約10年ぶりに参加しまして優勝をさせて頂き、引き続き参加をする様にと絆の深い松村一郎先生のご指導もあり出場することになりました。

ドであったと思います。

しかし今回も、途中で⑧を2回もたたきながら、終わってみれば連覇という栄誉を得る結果となりました。

これが我が愛する阪神タイガースの上に起こった事であれば、世の虎キチにとっては狂喜乱舞であつたろうと思われれます。

まあ何はともあれ、またまた大きなステーキ肉を頂き、下京支所の団体準優勝の賞品のステーキ肉も頂き、ますます孫たちの祖父の株は上昇いたしました事、主催者の皆様に感謝・感謝でございます。

本当にありがとうございました。

●成績表

（敬称略）

	EAST コース	WEST コース	団体
優 勝	萩 恒夫	志田哲夫	伏見支所
準優勝	平岩倉一	稲田博美	下京支所
3 位	岡本 正	足立修平	中京支所



伏見支所



Pandozo cafe パンドーゾカフェ

下京支所 横溝 有美



平成27年7月に京都縦貫道路が全線開通し、市内から丹後、舞鶴が今までよりぐっと身近な場所となりました。

その途中、京丹波みずほICを降りて数十分のところに「Pandozo cafe」というパスタ&ピザの店があります。

この店は、平成11年3月に閉校となった旧質美小学校内にあります。



校舎は昭和35年に建てられたということで、時代を思わせるレトロな雰囲気をもっています。校庭を駐車場と



し、そこには鉄棒があり、きっと校長先生が立たれたであろう朝礼台が置かれている、そんな懐かしい入り口を構えています。

雰囲気を楽しむだけでも十分なのですが、理科室を利用した店舗の中は、引き戸を開ければ奥の黒板にメニューが書かれており、ピザの焼釜が見え、とてもいい香りに包まれています。真っ赤なポロシャツを着たマスターや店員さんが忙しく店内を行き来しています。もちろんパスタは生パスタ、ピザは石窯焼き、地元野菜や丹波の天然水といずれも美味しく、でもやはり、ところどころにピーカーや顕微鏡が座しているのです。

美味しく食事をした後、教室を出ると廊下に並んだ机の上には日誌がありました。来店した人たちが思い思いに



コメントを残しているようです。休日に、少しのんびりとタイムスリップ感覚を味わえるそんなお店です。



Pandozo cafe パンドーゾカフェ

〒622-0332 京都府京丹波町質美上野43
旧質美小学校内

Mail info@pandozo.com

営業時間 LUNCH & CAFE : 11:00~17:30

DINNER : 予約制

定休日 月曜、水曜

名物屋台

ジュエリー
ショップ

スポーツ、
レジャーの店

飲食店に限定せず、お店ならなんでもOK——

ペットショップ

雑貨ショップ

かわいいお花屋さん

とっておきのお店

京料理 清和荘

伏見支所 中川 秀夫



京都市の南部に位置する町伏見。平安時代は貴族の別荘地、豊臣秀吉が伏見城を築き桃山文化を開花させ、徳川家康が幕府を開き、近代日本の夜明けは鳥羽伏見の戦いでした。伏見はいたるところに史跡のある歴史の町でもあります。

そんな伏見の地に、「京料理 清和荘」があります。近鉄伏見駅から歩くこと数分で住宅地の先に建仁寺垣が続く料亭が見えます。荘厳さを湛える門をくぐれば、手入の行き届いた日本庭園と歴史を感じさせる



数奇屋造りの館が、街の喧騒から離れた別世界に誘ってくれます。

玄関から和モダンの応接間、庭を一望できる和のカウンター席をすぎ、案内された部屋は美しい日本庭園を眺める純和風のお座敷。今回は和風イステブルのしつらいで用意してもらいました。どのお部屋からも丁寧に手入れされたお庭が見え、どのお庭も違った魅力があります。



いよいよお食事。仲居さんが運んできたお膳には一足早い季節を感じさせる目にも美しいお料理が。

そして酒どころ伏見、日本酒を一献引き盃に注がれ会席料理の始まりです。清和の井より湧き出づる伏見名水を使ったこだわりのだし、京野菜をはじめ厳選された旬の食材で季節の味覚を堪能できます。

カウンター席では庭園を眺めながら目の前で揚げてくれる天麩羅のコースを頂きます。ワインやシャンパーニュに合わせた会席料理もあり、ソムリエや利き酒



師が好みのお酒を選んでくれます。

吹き抜ける微風、木々のさざめきに心を委ねていただく御料理は格別です。仲居さんのもてなしも大変心地よく、お腹も心も満たされました。



京料理 清和荘

〒612-8431 京都市伏見区深草越後屋敷町8番地 (京阪墨染駅より徒歩8分 近鉄伏見駅より徒歩5分)

T E L 075-641-6238

F A X 075-641-6230

営業時間 12:00~16:00 (L.O 13:30)
18:00~22:00 (L.O 20:00)

定休日 月曜(休日の場合は翌営業日)
お盆・年末年始・冬休み

駐車場有り

料理 昼 5,000円~(平日3,500円~)
夜10,000円~
(いずれも税・サービス別)



～御池麩屋町 京税協でほっこり～

思い出の旅行記、趣味体験記、好きな人物（歴史、スポーツetc）、'など'など自由に寄せてください！

お 御 変 たい む

● 還暦に思うこと

右京支所 石川泰三



今年1月に還暦を迎えた。その心境を問われては「あつという間の60年だった」などの適当な言葉でやり過ごしているが、振り返れば、その時々悲喜こもごもの自分がいて、そこでの体験全てが「現在の自分」に繋がっていると思うと、何とも言えない感慨がある。

先日、テレビのニュースで食卓塩などの24年ぶりの値上げを報じていた。「販売元の公益財団法人塩事業センターはメキシコからの輸入塩のコスト増により……云々」とのアナウンスに、ふと財団での20年前の自分を思い浮かべていた。



勤務する日本たばこ産業から出向し、財団設立前後の経理事務を一手に背負った日々。重圧に泣きながらも頑張り通せたことがその後の自分に有形無形の力を与えてくれたようにも思う。

主管の大蔵省の主計局に無謀にも「消費税課税事業者選択」の意義を説明しようとして「我々を誰だと思っているのか！」と逆鱗にふれてしまったことや、ご褒美？に行かせてもらったメキシコの天日塩生産地への研修旅行において、雄大過ぎる自然にただただ圧倒されたことなど、当時が懐かしく思い出される。

また人生の岐路となる「受験」でもいろいろなことがあった。

大学受験では、緊張から前夜一睡もできず、初日最初の英語の試験中に脳貧血で倒れ、第一志望の夢が無残に散ってしまったこと。

入社試験では、受付時刻に遅刻し諦めて地下鉄の階段を降りかけた時、偶然にも同様の受験者に出会い、2人で勇気を出し会場に駆けつけたところ、特別に受験を許して頂いたこと。結果的に合格しその後28年間勤務を続けられたことには感謝の気持ちしかない。



これが最後と臨んだ税理士試験では、所得税法の試験直前に見直した理論がそのまま出題され、心の中で快哉を叫んだこともあった。

逆に自ら望んだ訳ではないが、結果として

今でも話のネタになっているものもある。あの「江角マキコ」の新入社員時の指導を任され、その美少女ぶりに周囲から羨望の的となったことやテレビのニュース、競馬中継、駅伝中継で不思議とアップになって同僚友人から冷やかされたことも、嬉しい記憶として繋がっている。

さてこれからの人生にはどんなことが待っているのか。若かった頃の思い出に浸るのはほどほどに、未来にも少しは期待して歩んでいきたいと思う。



● マイホーム建設中

宇治支所 今井沙矢香



契約をしたのは、12月。半年以上前のことでもないのに、振り返ってみてもマイホームを購入することになったきっかけを思い出せません。現在住んでいる賃貸マンションは暮らしやすく、2歳になる娘もおりますが、手狭さを感じるでもなく特に不満はありませんでした。それでも、ずっと賃貸で暮らすより将来的には持家がほしいな、とか住宅ローン借りることになるので借りるなら若い方がいいな（若いと言ってもアラサーですが……）、という思いが漠然と頭の中にはありました。前置きが長くなりましたが、そんなこんなでマイホームを建てることになりました！ 4月初旬現在の我が家はこんな感じです。この広報誌が発行される頃には完成している予定です。



もともと建てる土地を所有していたわけではなかったので、一からのスタートでした。主人も積極的に探してくれました。しかし、主人の希望する広さの土地と家の物件を見つけて契約を済ますと、もう満足してしま

まったのか「後は任すね」という様子……。注文建築だからこれからが大変だというのに。

最近では当たり前になっている注文建築ですが、私たちが子供だった頃の時代では「家は大工さんの趣向で建てられるもの」だったと聞きました。その時代のことを思うと、今は自分の好みで家を建てるのができて嬉しく思う反面、自由さがあるが故にたくさんの

選択に悩まされました。細かいところでいうと例えば、窓枠や窓台の色、収納棚の数や高さなど今まであまり意識していなかったことまで決めていきました。悩み過ぎて、「もう何でもいいやー」と言うこともありまし



たが、今は自分が選んだ結果どんな家になるのか楽しみで仕方ありません。きっと一生に一度のことですし、家族と毎日過ごす家のことを考えに考えるという貴重な経験をさせてもらえて有り難く思っています。

話は変わりますが、「京都大作戦」というイベントをご存じですか。京都出身の「10-FEET」というグループが主催する音楽イベントで宇治市にある府立山城総合運動公園（太陽が丘）で毎年夏に開催されています。今年で9周年を迎えました。このイベントに参加するのが私たちインドア夫婦の唯一（？）の趣味であります。このマイホームに引越をする、なんとその公園まで徒歩圏内で行けるという嬉しいおまけ付き。いろんな楽しみがあって待ち遠しく、浮かれ気分の春がきました。



娘も参加しています



皆さま、京都といえば花街（かがい）が有名ですが、現在京都には五花街が存在しています。これらは遊廓ではなく花街といいます。遊廓と花街の決定的な違いは、歌舞練場があるかどうかということです。それでは京都で公認の遊廓はご存知でしょうか？

現在はすべて営業していませんが、ちょっとディープな世界をご紹介します。

先ほどの答えは、伏見夷町・伏見柳町・京島原の三か所です。

伏見夷町は現在伏見区^{しゅもくちやう}撞木町といい、伏見税務署前の師団街道を少し下って西に向かう通りから伏見郵便局までにあったようです。通りの入口には石柱が立っており、裏



には大正七年八月の建設とあります。中に入ってみますと、大石内蔵助が遊興した施設「よろつや」があったことを示す石碑や、もう少し奥には「撞木町廓之碑」があり、これ



あやしい世界

広報委員 平野 烈

城を築城し伏見が^{いんしん}殷賑を極めた慶長元年（1596年）に伏見田町に遊廓が認められ、その後伏見城落城後1604年に撞木町に移転された」と書かれています。今は普通の住宅街で、当時を偲ばせるものはこれらの石碑のみです。



続きまして、撞木町が衰退した原因がここ中書島の繁栄で、伏見柳町は伏見港を中心に交通の要所として廓ができ花街となり、昭和45年になくなるまで随分賑わったといえます。駅前から見渡すと、道路沿いにスナックや

飲食店が立ち並ぶ様子は当時の名残かもしれません。近辺を探ってみたところ撞木町のように石碑や案内板はなく、当時を偲ばせる建物としては、少し変わったデザインの銭湯と遊廓らしき料理店が雰囲気を醸し出しています。今では寺田屋・大倉酒造等へ訪れる観光客の通過点になってしまったように思えます。ここには伏見柳町といわれたように西柳町と東柳町という町名が残っていますが、もともと中書とは役職名で脇坂淡路守の邸宅があったことから中書島と言われるようになりました。



最後に当時の遺構が残っている京島原へ移動しましょう。まずは慶応3年（1867年）に再建された島原の大門です。横に立ててある高札によると、「豊臣秀吉が京都を再興するに当たり、二条柳馬場に柳町の花街を公許したが、これが後に六条坊門（現在の東本願寺の北側）に移され、



島原大門

六条三筋町として栄えた。その後、京の町の発展に伴い、寛永18年（1641年）、市街地の西に当たる当時の朱雀野に移った。正式名称は西新屋敷と呼んだが、その急な移転騒動が、時あたかも

も九州島原の乱の直後であったため、それになぞらえて島原と称されるようになった。」とあります。元来、遊廓と呼ばれる地は周りを堀や堀で囲んでおり、自由な出入りが出来なかったようで、大門がその名残となっています。江戸の中期ごろから、老若男女が自由に出入りできる歌舞音曲を伴う遊興の町となり、明治に入ってからには歌舞練場が出来、花街と呼ばれるようになりました。

ここには遊興の場である「揚屋（あげや）」と、揚屋に太夫や芸妓を派遣する「置屋（おきや）」からなるシステムを採用しており、今で



角屋

も中が見学できる角屋は揚屋として島原開設当初から存在していたということです。拝観料を払い建物内を見学すると、帳場に台所、宴会場は各部屋とも趣向を凝らした造りで、幕末には

新撰組や勤皇派の宴会にも使われ、賑わいを見せていたようです。2階は特別拝観料で、人数制限、時間も1日数回、必ず解説者とともに行動し、後ろには見張番の係員も付き、勝手な行動は禁止されています。確かにほぼ全体が国の重要文化財で、円山応挙や与謝蕪村の襖その他著名な人物の書が掲げてあり、さすがと言うほかはありません。ただ昔はロウソクで明かりを取っていたため、全体に煤けていてよく判別できませんでしたが……。

角屋を出て、置屋の輪違屋は現在もお茶屋として営業されており、通常は一般公開されてませんが、表から見ると時代劇の廓で中から花魁が手招きしている姿が目には浮かびます。

もっとも角屋や輪違屋は格式が高く、遊女や花魁が手招きをすることはなく、表の造りは昔の京町家に使われた格子のすがたを伝えているとのこと。

島原には「誠の湯」というスーパー銭湯があり、街見物のあと、一日の汗を流して帰ることも忘れなく。



輪違屋

税理士協同組合の 報酬自動支払制度

税理士の報酬等を関与先の口座から引き落とし、税理士の口座へまとめて入金する
税理士報酬専門の自動集金システムです。

税理士協同組合
事業だから安心

未収防止
業務負担の
軽減に効果大

関与先1件から
利用できます

ご利用
税理士事務所 17,800 事務所

信頼 No.1

全国の税理士先生と関与先から
高い信頼をいただいています。



税理士協同組合事務代行社
禁日税ビジネスサービス

【お問い合わせ・資料請求は】
0120-155-551

携帯から 03-3345-0888

〒163-1588 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新宿エルタワー 29 階



T&D
T&Dグループ

安心して
新しい未来が
見えてくる。

企業保障

ポーター賞
2004年度賞

企業保障約36万社

※平成26年度末 当社調べ

企業保障の件数は、個人保険・個人年金保険の法人契約者数

京都税理士共済支社/
京都府京都市中京区烏丸通三条下ル饅頭屋町595-3
TEL 075-256-7102
京都支社/京都府京都市中京区烏丸通三条下ル饅頭屋町595-3
TEL 075-231-5341

DAIDO 大同生命

組合の動き

平成28年

1・26	研修・短期講座 「贈与税・譲渡所得の基礎実務」 講師：神佐真由美先生 参加：95名
1・29	全税共第30回記念全国統一キャンペーン 優績営業職員表彰式・祝賀パーティー 於 ウェスティン都ホテル京都
1・30	近畿青年税理士連盟京都支部 合格者祝賀会 出席 於 ウェスティン都ホテル京都
2・2	保険第一小委員会（大同生命新年度施策について）
2・2	研修・短期講座 「所得税の計算と申告の実務」 講師：中村剛先生 参加：130名
2・4	埼玉県税理士協同組合 全税共第30回記念全国統一キャンペーン 「生保優績営業職員感謝の集い」出席 於 ホテル椿山荘東京
2・5	東京地方税理士協同組合 全税共第30回記念全国統一キャンペーン VIP・全税共年金 表彰式 出席 於 横浜ロイヤルパークホテル
2・8	中間監査
2・10	北陸税理士協同組合連合会との意見交換会 於 あわら温泉「グランディア芳泉」
2・15	保険第一小委員会（大同生命新年度施策について）
2・16	相談役会（厚生会共催）
2・22	全国税理士共栄会 平成28年正副会長・業務推進委員・事務委託 組合責任者・事務局責任者・実務担当者連絡協議会 出席 於 帝国ホテル
2・25	正副理事長会
3・17	正副理事長会
3・17	地区連絡委員会（一泊旅行について）
3・18	保険第一委員会（大同生命新年度施策について）
3・22	保険第二委員会（第30回記念全国統一キャンペーン優績営業 職員表彰式・祝賀パーティー開催報告）
3・24	常務理事会・理事会
3・24	厚生会役員会
3・25	研修委員会（第44・45期研修委員会の運営について）
3・28	埼玉県税理士協同組合との意見交換会 於 埼玉県税理士会館
3・30	研修・短期講座 「宅地の評価と小規模宅地等の適用上の留意点 一足元を固 めて、実務に対応しよう」 講師：岩下忠吾先生 参加：218名（内ライブ配信：39名）
4・1	全国税理士共栄会 事務委託組合事務局勉強会 於 帝国ホテル
4・5	研修・短期講座 「平成28年度税制改正法案対応ー Q&A知っておきたい中 小企業経営者と税制改正の実務ー法人・個人税務の落とし穴 と対応ー」 講師：宮森俊樹先生 参加：146名
4・6	大同生命との連絡協議会
4・10 ～11	親睦旅行・黒川温泉の旅 参加：100名
4・11	研修・職員研修講座 「司法書士からみた税理士事務所職員の方に知っていただ きたいこと ー登記の基礎知識、議事録等を中心としてー」 講師：司法書士 山田健嗣先生 参加：72名
4・13	北陸税理士協同組合連合会広栄会 創立40周年記念式典 於 ホテル日航金沢
4・13	第12回会館建設記念講演 「歴史に学ぶリーダーの条件」 講師：重門冬二先生 参加：117名

4・15	研修・職員研修講座 「給与計算に役立つ社会保険・労働保険の基礎知識」 講師：社会保険労務士 三ツ星通代先生 参加：88名
4・20	第56回京税協・大同チャリティーゴルフコンペ（厚生会共催） 於 グランベール京都ゴルフ倶楽部 参加：77名
4・20	研修・職員研修講座 「～目指せ！税務の超一流プロ～年間スケジュールと業務上 のポイントを学ぼう」 講師：川勝高博先生 参加：45名
4・21	神戸税理士協同組合との意見交換会
4・26	広報委員会（第153号編集割付）
5・9	研修・短期講座 「1日で検証する 総確認 間違いやすい個別重要項目を選 択して解説！（相続税・贈与税）取引相場のない株式の評価」 講師：笹岡宏保先生 参加：253名（内ライブ配信：50名）
5・10	研修・実務講座 「はじめての相続税の計算と申告実務第1回」（全10回） 講師：長尾美香先生 参加：50名
5・11	広報委員会（第153号ゲラ校正）
5・11	研修・短期講座 「1. 実務目線から見た最近の相続事案の検討 2. 資産税ツールとしての一般社団法人・信託の実例と 課税関係の検討」 講師：白井一馬先生 参加：176名
5・16	広報委員会（第153号ゲラ再校正）
5・16	下京支部第37回定期総会 出席
5・17	研修・実務講座 「はじめての相続税の計算と申告実務第2回」（全10回） 講師：長尾美香先生 参加：50名（5月16日現在）
5・18	研修・府民・市民のための無料講座 「1. 平成28年度税制改正とその活用策 2. 資産透明化時代の資産防衛・相続対策のススメ」 講師：大江孝明先生 参加：49名（5月16日現在）
5・19	正副理事長会
5・19	大同生命優秀営業社員表彰式・祝賀パーティー 於 ウェスティン都ホテル京都
5・24	事業小委員会（第45期予算について）
5・25	研修・実務講座 「はじめての相続税の計算と申告実務第3回」（全10回） 講師：長尾美香先生 参加：50名（5月16日現在）
5・25	「京税協」第153号発行

地域の未来を
中小企業とともに。

人を思う。未来を思う。

商工中金

京都支店 075(361)1120

京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町159-1

●京都産業会館南側（四条烏丸センタービル1F、2F）

京都市からのお知らせ

■償却資産（固定資産税）の調査に御協力を！

償却資産につきましては、所有している資産を毎年1月31日（土曜日、日曜日、祝日にあたるときはこれらの日の翌日）までに申告していただくことになっております。

京都市では、申告された内容を確認するために、法人税等の減価償却資産明細書等と京都市の課税データとの照合調査を行っております。

実施に当たり、償却資産所有者の方に、調査資料として税務書類等の写しの提出や開示を求める場合があります。

税理士の皆様方にも、この調査に御理解と御協力をお願いいたします。

なお、調査の結果によりましては、過年度分につきましても課税内容の修正をさせていただく場合があります。

〈問合せ先〉

〒604-8171

京都市中京区烏丸通御池下る虎屋町566番地の1
井門明治安田生命ビル5階

京都市行財政局税務部資産税課 償却資産担当

TEL (075) 213-5214

京都税理士協同組合 第44回通常総会

日時 平成28年 8月 5日(金)
16:00～（予定）

場所 ウェスティン都ホテル京都

厚生会の総会も同日開催予定です。
詳細は改めてご案内いたします。

経済センサス 活動調査

平成28年経済センサス - 活動調査を実施します。

- 平成28年6月1日現在で行います。
- 全国すべての事業所・企業が対象となります。
- 「統計法」という法律に基づく基幹統計調査として実施します。
- 回答いただいた内容は統計作成の目的以外（税の資料など）には、絶対に使用しません。
- 平成28年経済センサス - 活動調査ではインターネット回答を推奨しています。

平成28年
6月1日

ぜひ！
インターネットでご回答ください！

ぴんぐとやういん



総務省・経済産業省・都道府県・市区町村



いつでも、あなたの
ビジネスのそばに。



京都中央信用金庫

本店／京都市下京区四条通烏丸西入ル

TEL 075-223-2525

FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル)

URL www.chushin.co.jp

NSS口座振替システムのご案内

口座振替を活用した 集金業務のご提案

関与先さまにおすすめください。
1件からお引受けが可能です。

☆ご利用例

- 介護事業所（施設利用料・介護利用料）
- 塾・各種スクール（月謝・諸費用）
- 不動産管理（家賃、駐車場代）

※ご紹介先が口座振替をご利用いただいた場合は
会員様に2万円の紹介手数料をお支払いいたします。

委託先会社（お問合せ先）

大同生命グループ
NSS 日本システム収納株式会社
 **0120-700-676**
フリーダイヤル 平日 9:00～17:00

詳しくはNSSのホームページをご覧ください。



シリーズ

路線バスのたび



市バスのたび (207号系統)

▶ 広報委員 小林 由香



四條高倉

とある日曜日の昼すぎ、昨夜からの雨雲が消えはじめ青空が見えてきたので、今がチャンスと思いカメラを片手にバス停に向かいました。

四條高倉のバス停を起点に、学生時代によく利用していた207号系統に乗り、市内約半周（反時計回り）のバスの旅に出発しました。

四條通は渋滞もなく、車内の混雑もなく快適に進んでいきます。

四條堀川で北の方を見ると、歩道橋が撤去されていて空が大きく見えました。

まず、京都水族館前で下車しました。水族館前の芝生広場は雨上がりのためか、湿った空気に草の香りが漂っていました。



京都水族館前の芝生広場

その広場を南に突っ切って、東寺に向かいました。

桜のシーズンの後だったせいか参拝客もまばらで、絵葉書のような写真を撮ることが出来ました。庭には色とりどりの春の花が咲いていました。



東寺

東寺東門前から再び207に乗って、東福寺に向かいました。途中、九条車庫前で運転手さんの交代で5分ほど停車しました。停まっている間「京都駅にはどう行きますか?」「祇園にはどう行きますか?」など運転手さんへ質問が飛び交い、乗客のほとんどは、国内外の観光客でした。

交替の運転手さんがバスを走らせると、すぐに東福寺に到着しました。通天橋という紅葉の名勝を訪ねました。こちらにも参拝客が少なく、絵葉書のような写真が撮れました。

はじめての通天橋はモミジの溪谷に架かった橋で青モミジの色が鮮やかで、山からひんやりとした風が下りてきて清々

しく感じました。テレビの旅番組で観たことのある風景とはまた違って新鮮でした。

東福寺をあとに国立博物館

館に向かいました。小学生のころ課外活動で写生に行ったことのある旧建物は「明治古都館」と名前を変えていました。明治の宮廷建築家である片山東熊の作品です。その風格は



国立博物館 明治古都館

当時のまま保たれていました。

せっかくなので、「平成知新館」で「禅 ～心をかたち～」を観てまいりました。禅寺院の所蔵品が多く、

丁度、東福寺所蔵の釈迦三尊像（三幅）も展示されていました。貴重な所蔵品を駆け足で観るのは少しもったいなかったですが、日の高いうちと思い、博物館を後に東山七条よりバスに乗りました。

今度は、清水道で降り、円山公園まで歩きました。途中、石堀小路で前から訪ねたかったカフェに立ち寄りました。美味しい紅茶と上品なケーキのもてなしがうれしかったです。

最後は氏神さんの八坂神社にお参りし、祇園のバス停から207に乗って出発地点の四條高倉に戻りました。



八坂の塔



円山公園

東山界限では、通っていた小学校・中学校・高校の校区を通り、懐かしい思い出とともに廻った所要時間4時間の楽しいバスの旅となりました。